

がまこおり 議会 だより

● 5 月市議会臨時会 ●

- 正副議長など決まる …………… 2～3
- 新議員 22 人の紹介 …………… 4～5
- 議会日誌、6 月定例会予定 …………… 6

NO. 52
2007 6/1



あじさい祭り(形原温泉あじさいの里)

正副議長・各委員会の構成などを決定



改選後初めての5月市議会臨時会が、5月15日、16日の2日間の会期で開かれ、議長、副議長など議会役員が決まりました。

また、議案4件を審議し、いずれも原案どおり可決しました。議案と緊急質問の主な内容をお知らせします。

議長に小林康宏氏

副議長に伊藤勝美氏を選任

5月15日に行われた市議会議員一般選挙後初めて召集された5月臨時会で、まず、議長、副議長の選挙が行われました。その結果、小林康宏議員が第54代議長に、伊藤勝美議員が第56代の副議長に当選しました。

(注・正副議長の代数の違いは、現職の死亡によるものです。)

続いて、議席の指定、会期の決定等が行われました。また、今臨時会では、常任委員会及び議会運営委員会の各委員の選任と特別委員会の設置を行い、それぞれ互選により正副委員長を決定しました。各委員会など

各委員会の内容は

●常任委員会

市の事務の部門ごとに置かれ、各委員会の主な担当事項は次のとおりです。

○総務委員会

行政の総合的な企画・調整。予算、財産、消防など。

監査委員、選挙管理委員会に関することなど。他の委員会に属さないことは総務委員会を担当します。

○経済委員会

5月臨時会の日程

15日	本会議〔正・副議長の選挙、議席の指定、会期の決定、議案説明等〕
16日	本会議〔常任委員・議会運営委員の選任、特別委員会の設置、監査委員の選任、質疑、討議、採決等〕 総務委員会 経済委員会 文教委員会 議会運営委員会 国道23号蒲郡バイパス建設特別委員会

区分	氏名 (◎委員長 ○副委員長)				
議長	小林康宏				
副議長	伊藤勝美				
監査委員	日恵野佳代				
常任委員会	総務委員会	◎伴 捷文 日恵野佳代	○荘田博己 山本和希	竹内政住 伊藤勝美	大場康議 藤田勝司
	経済委員会	◎大竹利信 土屋善且	○来本健作 波多野努	鈴木八重久 飛田常年	柴田安彦
	文教委員会	◎喚田孝博 小林康宏	○大向正義 松本昌成	鎌田篤司 新実祥悟	野崎正美
議会運営委員会	◎波多野努 荘田博己	○伴 捷文 土屋善且	柴田安彦 松本昌成	喚田孝博	
国道23号蒲郡バイパス建設特別委員会	◎竹内政住 荘田博己	○大竹利信 山本和希	柴田安彦 波多野努	喚田孝博 伊藤勝美	

観光、産業振興、道路、河川、公園、都市開発、上下水道、区画整理、競艇事業など。

○文教委員会
市民生活、健康、福祉、市民病院、教育など。

●議会運営委員会
議会運営を円滑に行うために置かれ、会派間の意見

調整と会議を能率的に進行させる役割を担う委員会です。

他の委員会が所管の議案等を審査するのに対し、議会運営全般にわたる事項を審査するのが特徴です。

●国道23号蒲郡バイパス建設特別委員会
市街地の渋滞緩和と観光



副議長 伊藤勝美



議長 小林康宏

就任 ごあいさつ

日ごろから市政全般にわたり、市民の皆さまには温かいご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

このたび、私どもは、5月臨時会におきまして、議長・副議長に就任いたしました。議会運営の重責を担うとともに、市政全般への幅広い目配りなど職務の遂行に全力を傾ける所存でございます。

最近では、景気の緩やかな回復が見られ、明るい話題を聞くことができるようになりました。しかし、蒲郡市では、いまだにこの景気回復を実感できない状況にあります。このような時こそ、限られた財源をよりいっそう重点的かつ効率的に運用し、皆さまの要望を市政に確実に反映させることが必要です。

そのために市議会の果たす役割は、非常に重要です。議決機関として市民の皆さまの意思を迅速に察知し、市政に確実に反映させていくこと、また、皆さまの代表として市政運営の監視機関であることも十分認識しなければなりません。

私たちのまち蒲郡を住みよいまちにするため、がんばってまいりますので、皆さまのご支援・ご協力をお願い申し上げます。

及び産業経済活動の活性化に期待される国道23号蒲郡バイパスの諸問題の調査研究と早期建設を図るために設置されています。

専決処分の承認

● バリアフリー改修に伴う固定資産税の減額措置

(第41号議案)

地方税法の改正に伴い、平成19年4月1日から平成22年3月31日までの間に①65歳以上の方、②介護保険法の要介護・要支援の認定

を受けている方、③障害のある方が居住する住宅(賃貸住宅を除く)に一定のバリアフリー改修工事を行い、改修工事の完了の日から3

か月以内に所定の申告をした場合、固定資産税の税額を3分の1減額することになりました。(1戸当たり100㎡相当分まで、改修工事が完了した年の翌年度分に限り)

その他の議案

● 監査委員の選任

議会選出の監査委員を、

日恵野佳代議員とすること
に同意しました。

緊急質問

鎌田篤司(市政クラブ)

土壌・水質検査の費用負担は

問 興和株蒲郡工場の土壌・地下水汚染により、

周辺住民から土壌・水質検査や新たに水道を敷設したいとの要望がある。先の住民説明会において、会社側

は行政と話し合いながら善処するとしているが、市はどのように対応するのか。

答 汚染原因が特定できないが、原因者のひとりである限り、社会的責任を果たしていただきたいと考えている。2項目の水質検査については、会社負担で行うように申し込んでいる。

柴田安彦(日本共産党)

水質調査の範囲を拡大する考えは

問 興和株の土壌・地下水汚染は周辺への影響が心配される。住民説明会では、周辺500m圏内30カ所の水質を調査するとしていた。04年に地下水に同様の汚染が確認された旭公園まで広げるべきではないか。

答 旭公園の地下水汚染との関連は、県の調査を待つて判断したい。もう地下水を飲用していない世帯があり、18カ所の調査となつたと聞いている。市としては、範囲を広げての調査を県に要望していく。

5月臨時会で審議された議案一覧

- 専決処分の承認
- ④① 市税条例の一部改正
- ④② 消防団員等公務災害補償条例の一部改正
- 条例の一部改正
- ④③ 市税条例の一部改正
- 同意
- ④④ 監査委員の選任

(○内の数字は議案番号。④③は賛成多数で、それ以外は全会一致で可決・承認・同意されました。)

あなたの声を市政に届けます

蒲郡市議会議員選挙の投票が4月22日に行われ、市議会議員22人が決まりました。

市民の代表として、全力で市政の発展に努めていきます。



順番は議席番号順。年齢（4月30日現在）、住所、会派名、期数の順に掲載しました。



鈴木八重久

64歳 西浦町
蒲郡市政クラブ ④



竹内政住

68歳 水竹町
蒲郡市政クラブ ⑨



伴捷文

63歳 西浦町
蒲郡市政クラブ ②



柴田安彦

51歳 清田町
共産党蒲郡市議団 ⑦



大場康議

53歳 豊岡町
蒲郡市政クラブ ①



大竹利信

51歳 竹谷町
公明党蒲郡市議団 ②



庄田博己

50歳 宝町
会派がまごおり ②



喚田孝博

39歳 松原町
蒲郡市政クラブ ②



鎌田篤司

58歳 中央本町
蒲郡市政クラブ ⑥



日恵野佳代

47歳 丸山町
共産党蒲郡市議団 ⑤



小林康宏

60歳 形原町
蒲郡市政クラブ ⑤



野崎正美

60歳 竹谷町
蒲郡市政クラブ ①



大向正義

60歳 本町
会派がまごおり ②



土屋善旦

70歳 形原町
蒲郡市政クラブ ④



波多野努

62歳 三谷町
蒲郡市政クラブ ④



山本和市

77歳 形原町
会派がまごおり ⑬



新実祥悟

51歳 鹿島町
無会派 ①



松本昌成

47歳 形原町
公明党蒲郡市議団 ③



藤田勝司

64歳 三谷北通
蒲郡市政クラブ ④



伊藤勝美

51歳 三谷町
公明党蒲郡市議団 ③



来本健作

34歳 大塚町
会派がまごおり ②



飛田常年

49歳 大塚町
蒲郡市政クラブ ①

6月定例会の 開会日・日程は

6月市議会定例会は、6月11日(月)から開かれる予定です。

詳しい日程は、6月7日(木)に開かれる予定の議会運営委員会で決まりますので、それ以後に議会事務局へお問い合わせください。本会議の傍聴を希望される方は、会議当日、市役所7階の議会事務局で手続きをしてください。

また、本会議の日程と一般質問の内容は、市役所のロビーと市議会ホームページでもお知らせします。



点字版とテープ版も 発行しています

議会だよりは眼の不自由な方向けに、点字版とテープ版を発行しています。

点字版は、点訳奉仕グループ「あい」の皆さん、テープ版はボランティアグループ「声」の皆さんのご協力で行われています。

議会日誌

4月1日から5月23日

4月

- 22日 市議会議員一般選挙投票日
- 25日 議員懇談会
- 29日 前議員任期満了
- 30日 新議員任期開始

5月

- 2日 各派代表者世話人会
新人議員研修会
- 8日 5月臨時会招集告示
各派代表者会議
- 10日 各派代表者会議
- 14日 各派代表者会議
- 15日～16日 5月臨時会
- 15日 各派代表者会議
- 16日 議会だより編集委員会
- 17日 正副委員長会議
議会運営委員会理事会

こちら編集委員会 66-1169

4月の選挙で新しい市議会議員、22名が決まりました。新たな議員4名も加わり、新風が吹き込まれることと思われま

す。行政改革の進む中、我々市議会議員も率先して4名の定数削減をすることとしました。その結果、今回の選挙は少数激戦の大変厳しい選挙戦となりました。

蒲郡の今と将来のため、皆一生懸命、より良い行政を行うように尽力して参ります。

市議会ではこの5月より、従来の本会議場での質問の時間、回数を改め一問一答方式を取り入れました。これにより、質問のやりとりをより具現化し、議論の様子がよりわかりやすくなり、皆さまにもご理解して頂きやすくなることと思われま

す。議会だより編集委員会も、新たな顔ぶれ7名により、議会の様子を身近にご報告できるように努めて参ります。

〔議会だより編集委員会〕

◎伴 捷文 ○喚田 孝博 柴田 安彦
 荘田 博己 土屋 善旦 松本 昌成
 波多野 努

(◎は委員長、○は副委員長)



私たちが、編集委員です。

議会のことば—緊急質問

緊急質問とは、一般質問と異なり、災害や突発的な出来事などで、即刻質問する必要がある場合や、質問する客観的な理由が認められる場合に、議会の同意を得て行われる質問のことをいいます。

その質問内容は、即刻質問し臨機の措置を質す必要があるような緊急性が認められるものであること、または、緊急を要するというものではないが、住民の関心の的となっている問題など、真にやむを得ないと客観的に認められる場合に限られます。

本市議会5月臨時会において、平成10年6月定例会以来、約9年ぶりに「土壌、地下水汚染について」の緊急質問を2名の議員が行いました。